

盲ろう者向け通訳・介助員 養成講座 開講

当センターでは意思疎通支援者である、手話通訳者、要約筆記者、盲ろう者向け通訳・介助員の養成を行っています。

「盲ろう」とは、視覚と聴覚の2つの障害を併せ持つ状態のことを言います。ただ「盲ろう」という障害区分はなく、「視覚」と「聴覚」の2区分で障害者手帳に記載されています。

その盲ろう者の通訳・介助を行う人材を養成する講座の開講前に、プレ企画として7月14日（金）「通訳・介助にトライ！」を実施しました。この企画には、午前午後合わせて16名が参加。盲ろう当事者から、ご自身の体験や通訳・介助員を利用する場面についての説明をしていただきました。最後は、参加者が盲ろう者のコミュニケーション方法に合わせて、直接手話や音声などで自己紹介しました。



当センターでは、毎年、盲ろう者向け通訳・介助員養成講座を開講しています。2023年度は、9月1日（金）に開講。12月22日（金）までの全10日間で実施します。盲ろう者向け通訳・介助員は、盲ろう者の「コミュニケーション支援」と「移動介助」という重要な業務を担っています。そのため、当センターでは講座を担う盲ろう講師が、事前選考をおこなっています。



盲ろう者の命にかかわる業務を担うため、受講姿勢も真剣です。修了後は奈良県盲ろう者向け通訳・介助員として活動していただく予定です。

10日間と非常に短い期間ですが、どれも大切な学びです。欠席なく受講してもらいたいと思っています。



字幕付き映画を見よう！

支援センターでは映画館で字幕付き映画を鑑賞するための機器、字幕メガネの貸出をしています。

これをもって映画館へ行って、このメガネを通すと字幕が表示されます。ただし、右下の字幕メガネマークがある映画が対象になります。字幕メガネに対応している映画の情報等は次のURLからご覧ください。

映画みにいこ！ <https://www.bfeiga.net/>



字幕メガネ本体



字幕メガネをかけて字幕を視聴できる映画には、このマークがついています。

日常生活用具をご存じですか

きこえない人、きこえにくい人が給付を受けられる「日常生活用具」というものがあります。きこえない人が生活を営む上で便利なものを購入するとき、役所の障害福祉担当課に申請すれば定価の1割程度の負担で購入できる制度です。所得により負担なしで購入できる場合もあります。

主な機器については次のとおりです。

●聴覚障害者用屋内信号装置

玄関チャイムの音や電話の着信音、目覚まし時計の音を光や振動に変えてお知らせしてくれる機器のことです。

振動にして伝える装置は、写真のバイブレーターのほか、腕時計型もあります。



●聴覚障害者用情報受信装置

手話や字幕のテレビ放送「目で聴くテレビ」を受信するための装置「アイ・ドラゴン4」のことです。

IPTV（インターネットのIP技術を利用してテレビ映像を配信するサービス）なので、インターネット環境が必要です。無線・有線どちらも対応できます。「目で聴くテレビ」の受信には受信料が必要です。「目で聴くテレビ」見てみたい方は、支援センターで見ることができます。



●聴覚障害者用通信装置

文書を電話回線を通して送信する「FAX機」がこれにあたります。電話回線（固定電話・光電話等）が必要です。携帯電話では使用できません。

日常生活用具給付事業等は、市町村事業ですので、お住いの市町村によって給付品目や条件が異なる場合があります。

支援センターでは、日常生活用具給付に関するご相談を受付けています。また、（一社）奈良県聴覚障害者協会では、日常生活用具の代理販売も承っております。「購入したいけどどうしたらいいのか」「機器の使い方がわからない」など迷っている方も一度ご相談ください。



今後の予定

来年1月以降に予定している事業です。

※変更の場合もありますので、ホームページ等でご確認ください。

電話リレーサービス地域講習会

と き：2024年1月13日（土） ①14：00～ ②18：30～

ところ：奈良県コンベンションセンター

内 容：電話リレーサービスの仕組みや利用方法、登録の手続きについての解説があります。日本財団電話リレーサービスチームから講師が来ます。未登録の方は、その場で申込をしてすぐに使えることができます（通常は申込から1週間程度かかります）

事業を実施しました

スマホ体験講座

7月21日(金)午前、午後の2回に分けてスマホ体験講座を開催しました。参加者は午前10人、午後6人。講師はNTTドコモ株式会社から来ていただき、体験機としてiPhone機種をお借りし、基本操作と災害アプリやFaceTimeを使った体験学習をしました。



キャリアプランを考える(青年層向け)

8月19日(土)、青年向け講座として「キャリアプランを考える」というテーマの講義・ワークショップを開催しました。参加者は6名。吉岡所長が自分の体験を踏まえた講義を行い、そのあと2つのグループに分かれて、これまでの人生の振り返りと「3年後、5年後のなりたい姿を考える」をテーマに討議をしました。



第20期手話通訳者養成講座修了

7月31日(月)、第20期手話通訳者養成講座の修了式を行いました。第20期は令和4年4月の前期課程からはじまり、令和5年7月31日に後期課程を終え、全課程を修了しました。吉岡所長から修了証授与を行いました。

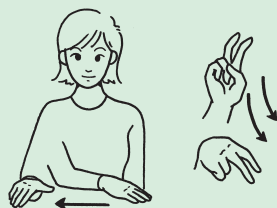
今年の12月に実施する手話通訳者全国統一試験を受験します。受講者全員が合格することを願っています。



奈良の手話

奈良県の市町村名にも手話表現があり、奈良県に住む聴覚障害者が普段から使っている手話表現です。皆さんも一緒にやってみましょう。

●平群町



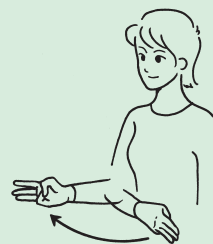
- ①甲を上に向けた右手を水平に右に動かす
- ②指文字「り」
- ③町

●斑鳩町



- ①手の甲を前方に向けた両手2指で塔を描く
- ②町

●三郷町



- ①右手数詞「三」の指先で右に弧を描く
- ②町

事業のご案内

日付	事業名	備考
10月6日(金)	手話サロン	支 手話奉仕員養成講座修了者対象
10月16日(月)	登録要約筆記者技術研修会(手書き・パソコン)	支
10月18日(水)	トータルコミ学習会	支 中途失聴・難聴者対象
10月29日(日)	実習	奈良県盲ろう者向け通訳・介助員対象
10月30日(月)	登録手話通訳者技術研修会	支 登録10年未満対象
11月5日(日)	きこえの相談会	奈良県コンベンションセンター
11月11日(土)	聴覚障害者向け福祉機器展示会	「あいサポートフェス」内(ミ・ナラ)
11月15日(水)	トータルコミ学習会	支 中途失聴・難聴者対象
11月20日(月)	ICT講座	
11月25日(土)	成人学校	支 生活訓練事業
11月27日(月)	登録手話通訳者技術研修会	支 登録10年未満対象
12月2日(土)	手話通訳者全国統一試験	ミグランス
12月8日(金)	手話サロン	支 手話奉仕員養成講座修了者対象
12月16日(土)	登録要約筆記者技術研修会(手書き・パソコン)	支
12月23日(土)	登録手話通訳者技術研修会	支
12月23日(土)	啓発事業「デフリンピックを知ってください」	支

年末年始休所のご案内 12月28日(木)～1月4日(木) **支**印は支援センターでの開催です。



支援センター公式LINE



左のQRコードから、簡単に支援センター公式LINEの登録ができます。支援センターからの情報が受け取れる以外に、文字やビデオチャットでの問い合わせ、相談もできます。ぜひ、ご活用ください。

手話動画を配信しています



支援センターYouTubeチャンネルで、手話動画を配信しています。左のQRコードを読み取って、YouTubeチャンネルにアクセスしてみてください。

利用状況

6～8月の利用状況をお知らせします。

	6月	7月	8月
来館者数	755人	675人	697人
手話通訳派遣件数	59件	69件	46件
要約筆記派遣件数	6件	16件	6件
盲ろう者向け通訳・介助員派遣件数	36件	19件	13件
DVD貸出本数	3本	4本	0本
相談受付数	7件	6件	1件